



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2014年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「オレンジ郡教会の夢」

この三月に春の教会役員リトリートをした。教会十年後の夢を語るためだ。

①救いの確信に立ち、愛によって結びつき、若人が喜んで来、各自のタラントを生かし、ユニークな活動(日英両語の聖書研究、日本語クラス)の教会。

②会員二百名以上(英語百五十人、日本語五十人)。若者が多く、地域社会と深いつながりを持ち、平日にも活動がり(女性の集まり、カルチャー・サロンとしての要素、作品作り、英語教室、子育て教室)、日本人家庭への訪問活動を広げ、行動力のあるフットワークが軽く、現役世代の教会員増を考える教会。

③近隣のコミュニティと接して教会を利用してゆく。日本人教会なので、もつと日本文化を伝える所として用いられる教会(餅つき、日本語学校、夏祭り)、年配者で車の運転が難しい人の送迎するバスを用意し、ジュニア・チャーチや青年部が成長し、近隣教会の交流が盛んで、日本の教会と交流をもつ群れ。

④午後にも学びや集いがあり、月に一度の伝道集会をもち、学生、若者たちに自由に集会を持たせ、エレベーター等の設備増設、近隣教会との連携した集会をもち、信徒による聖書クラスが週日に多くある、献身者が育つ教会。

⑤具体的に祈り、難題を克服する教会。特に英語部の若人が増え、財政的に健全であり、対外的広報活動が出来、家族的、地域的交わりの出来る教会。

⑥良く訓練され、礼拝以外でも週日に人々が集まり、青年たちに積極的に関わり、修養会にほとんどが参加できる体制作りが出来、幼子たちのケア・施設や老人ホームがあり、お互いに思いやりがあり、英語部と一緒に活動でき、教派を超えて他教会と協調し、日系社会の働きの一端を担い、共に祈り合う教会。

⑦罪人に寄り添い、見捨てられた人の友となり、悲しむ者を慰め、絶望の時、人生の危機にある時、喜びの時、イエス様のように、一切のことを無条件の愛をもって家族が愛し合い、支え合い、外部の人々にも好意をもたれる教会。

⑧未来のために若い方々が信徒全体の二〇％を占める数になって欲しい。ロングビーチ大学の日本人学生に向けて教会でのフリー食事会。土曜日のランチが良いかと。行事として年2~4回、広告をだす、トラクトを作り手渡す等。

ペテロは「若者たちは幻を見、老人たちは夢を見るであらう」(使徒二・17)とヨエル書を引用し聖霊降臨を宣言した。その夢とは、主が全ての教会に与える救いの希望である。だから、今、何が出来るかを熱く語りたいのだ。今回、主が夢を見せて下さったのだとすれば、尚更それを大事に育みたいものである。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

